

2011年度 見学並びに懇親会

# シルク・ドゥ・ソレイユ 日本公演最新作『クーザ』と リーガロイヤルホテルでの懇親会

2011年10月25日 (火)



十月二十五日(火)、懇親会がリーガロイヤルホテルにて開催されました。雲行き怪しい空模様でしたが、教育後援会、卒業生保護者の会会員の皆様百五十三名と、多数の参加をいただきました。

### 見学並びに 懇親会印象記

事業委員 小野寺英子

会食のフレンチは皆様と和やかに、親睦を深めながら頂きました。会食後、特任副学長永吉雅夫国際教養学部教授より鑑賞会に関する講話「絵で見る軽業・曲芸の近世・近代」を伺いました。

講話終了後「クーザ」の鑑賞のため、会場に移動しました。「クーザ」とはサンスクリット語の宝箱を意味し、自分の居場所を探す少年イノセントの物語です。公演内容は、人間業とは思えないハイレベルな演技とスピード感、生演奏の迫力あるステージは素敵でした。印象深い演目は、女性三名の柔軟性を活かしたパフォーマンス「コントーション」です。身体の柔らかさは「凄い」の一言です。さらに一番の迫力「ホイール・オブ・プレス」は、縦回転するホイールの中に人が入り、高速回転中のジャンプ、縄跳び、高度な技に大歓声と拍手でした。感動のステージに本当に魅了され、会

発行所  
追手門学院大学  
教育後援会  
〒567-8502  
茨木市西安威2-1-15  
TEL 072 (641) 9668  
FAX 072 (641) 9664  
印刷所  
株式会社 七旺社  
神戸市長田区一番町2-1  
TEL 078 (575) 5212

今回の見学並びに懇親会には、定員百二十名のところ二百名を超える会員の皆様からお申し込みをいただきましたが、「クーザ」のチケット枚数が限られており、遺憾ながら多くの方々にお断りの連絡を差し上げなければならず、心よりお詫び申し上げます。これをふまえ、次年度も多くの皆様にご参加していただける内容を企画して参りたいと思います。

### 事務局より



員の皆様と一緒に実り多い秋の一日を過ごせました事に感謝申し上げます。来年もどうぞ宜しくお願いいたします。ありがとうございます。

二〇一一年度教育後援会の会長を務めさせていただくこととなりました喜多でございます。会員の皆様には本会活動に対しご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本会は、新会員を歓迎する「桜の縁」や、会員同士の教養と懇親を深めるための「見学懇親会」、厳しい就職戦線をサポートするための「保護者のための就職講演会」等を実施しており、様々な行事を通じて会員の皆様と親睦を深め、結束を強め、大学と協調しながら、追手門学院大学を盛り上げていきたいと思っております。

また、将来に大きな夢を抱く学生の大学生活を側面からサポートし、より良い教育環境の実現に向け様々な活動をして参ります。

微力ながら、精一杯つとめさせていただきますので、本会の活動をご理解いただき、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



喜多 康紀

### 会長就任にあたって

二〇一一年度  
教育後援会  
総会開催

二〇一一年度教育後援会総会  
が六月四日(土)学生会館大ホール  
にて、午前十時三十分から出席  
者八六名、委任状一一一八名、  
合計二二〇四名をもって開催し  
ました。(教育後援会規約第六  
章第十一条「総会の決議は、出  
席者(委任状出席も含む。)の  
過半数の賛成を必要とする。」  
ことが規定されており、各議案  
については、出席者の拍手で  
もって承認となりました。)

二〇一〇年度事業報告

一、大学への助成

- (1) 本会の事務処理に対する援助  
教育後援会事務担当の定時職  
員に係る経費の援助を行いま  
した。

二、学生への助成

- (1) 学生生活動への一部補助
- (2) 学生奨学金への全額補助
- ・ 経済的困窮者(経済困難支援)
- ・ 学修奨励給付奨学金への全  
額補助
- (3) 短期貸付金制度への全額補助
- (4) 国際交流活動に対する一部補助
- (5) 就職模擬試験の受験料の一部  
補助
- (6) 卒業謝恩パーティーの主催

- (7) 冊子「新入生へのメッセージ」  
の配付
- (8) 入学・卒業記念品の贈呈に対  
する全額援助
- 三、家庭と大学との連絡を図る  
事業

四、記念事業活動

- (1) 『教育後援会会報』の発行
- (2) 『保護者のためのキャンパス  
ガイド』の発行
- (3) 見学並びに懇親会の開催  
二〇一〇年十月十八日(月)、奈  
良県「平城遷都一三〇〇年祭」  
の見学並びに「奈良ホテル」  
における懇親会
- (4) 教育懇談会(大学・岡山) 及  
び修学相談会の開催に対する  
全額補助
- (5) 総会・新会員歓迎会・各種委  
員会の開催
- (6) ホームページの充実・維持
- (7) 保護者のための就職講演会の  
開催

- (8) 特別公開講座「おうてもん塾」  
の開催
- (9) 保護者のための講演会開催
- (10) 新入生保護者歓迎お茶席「桜  
の縁」開催

二〇一〇年度収支決算報告  
及び会計監査報告

- (1) 学院創立二二〇周年記念事業  
に伴う奉拝船への協力
- (2) 「上海万博」大学参加への協力

二〇一一年度役員案  
及び会計監査報告

報告のとおり承認されました。  
(二ページ参照)

二〇一一年度役員案

続いて二〇一一年度新役員案  
が拍手でもって全員承認され  
(新役員・委員の方々は左記に  
掲載)、代表して喜多新会長の  
挨拶が行われました。その後、  
新会長による議事進行のもと、

以下の議案が審議されました。  
二〇一一年度事業計画案  
前年度の事業を踏襲した計画  
案が承認されました。

二〇一一年度収支予算案

原案どおり承認されました。  
(三ページ参照)



2011年度  
教育後援会 役員・委員

【役員・委員長 (実行委員)】

職名	氏名	学年	学科	
会長	喜多 康紀	3	英語	
副会長	荒木 真貴子	4	経営	
	西脇 和美	4	経営	
	山口 陽子	4	アジア	
	寺西 貴美子	3	経済	
	川口 和則	3	経営	
	小林 雅美	3	社会	
会計	松本 義明	4	英語	
	中井 陽子	3	心理	
	眞鍋 陽子	3	英語	
会計監査	奥 朋子	4	英語	
	岡本 洋子	3	マーケティング	
学部委員長	辻本 孝恵	3	社会	
	塚本 悟子	3	経済	
	岩崎 由貴	3	マーケティング	
	戸田 睦美	3	心理	
	片岡 能輝子	2	マーケティング	
	大原 慶子	2	アジア	
事業委員長	三浦 佳代	4	心理	
	原田 邦子	3	ヒューマン	
	和田 豊子	3	経営	
	宮脇 裕子	3	マーケティング	
	笹川 巧子	2	経済	
	津田 美之	2	経営	
	花立 真理	2	アジア	
	岸本 明子	2	英語	
	幹事	庶務課長 澤山 裕治		
		財務課長 小坂 淳		
教務課長 坂口 伊知郎				
学生課長 平川 正人				
キャリア開発課長 立石 正彦				

【学部委員】

職名	氏名	学年	学科
学部委員	平田 恵子	4	ヒューマン
	富上 朋子	4	マーケティング
	丹羽 美香	4	社会
	上林 より子	4	英語
	多田 陽子	3	ヒューマン
	中野 早苗	3	経営
	金田 年雄	3	アジア
	岩下 洋子	2	経済
	田中 直美	2	アジア
	川本 桃子	2	英語
	矢倉 明美	1	経済
	岩下 直美	1	ヒューマン
	北澤 三恵子	1	マーケティング
	森田 千恵子	1	マーケティング
	長谷川 真紀	1	アジア
	古川 昌道	1	アジア

【事業委員】

職名	氏名	学年	学科
事業委員	和田 ひとみ	4	経済
	平田 和子	4	マーケティング
	中村 徳子	4	アジア
	三田 美貴子	4	アジア
	本田 敦子	3	アジア
	藤木 みゆき	2	ヒューマン
	田中 千鶴	2	経営
	井上 京子	2	社会
	渡邊 康二	2	アジア
	中野 久子	1	ヒューマン
	小野寺 英子	1	経営
	大角 久美子	1	心理
	織田 弘美	1	心理
	兼光 百合子	1	社会
	野々村 圭子	1	社会
	中牧 弥紀	1	英語

(単位:円)

二〇一〇年度収支計算書  
2010・4・1～2011・3・31

科 目	10年度予算額	10年度決算額	差 異
収入の部			
会 員 研 修 参 加 費	32,120,000	31,820,000	300,000
受 取 利 息 配 当 金	1,200,000	655,000	545,000
雑 収 入	70,000	22,876	47,124
雑 収 入	0	39,000	△ 39,000
当 年 度 収 入 合 計	33,390,000	32,536,876	853,124
前 年 度 繰 越 金	70,109,658	70,109,658	0
収 入 の 部 合 計	103,499,658	102,646,534	853,124
支出の部			
会 議 費	920,000	313,560	606,440
会 員 研 修 費	3,100,000	1,835,743	1,264,257
教 育 懇 談 会 援 助 費	2,000,000	971,258	1,028,742
学 生 奨 学 金 助 成 費	11,500,000	11,500,000	0
学 生 関 係 援 助 費	5,000,000	4,182,994	817,006
記 念 事 業 協 力 費	400,000	400,000	0
会 報 作 成 費	850,000	826,109	23,891
キャンパスガイド作成費	1,250,000	1,155,000	95,000
卒 業 謝 恩 会 費	13,000,000	12,332,490	667,510
記 念 品 費	8,080,000	8,045,490	34,510
慶 弔 費	600,000	414,500	185,500
通 信 費	2,800,000	2,388,829	411,171
事 務 費	1,200,000	1,268,097	△ 68,097
広 報 費	700,000	572,355	127,645
雑 費	250,000	138,673	111,327
事 務 処 理 援 助 費	3,500,000	3,500,000	0
予 備 費	3,050,000	0	3,050,000
当 年 度 支 出 合 計	58,200,000	49,845,098	8,354,902
次 年 度 繰 越 金	45,299,658	52,801,436	△ 7,501,778
支 出 の 部 合 計	103,499,658	102,646,534	853,124

(単位:円)

二〇一一年度収支予算書  
2011・4・1～2012・3・31

科 目	11年度予算額	10年度予算額	差 異
収入の部			
会 員 研 修 参 加 費	46,490,000	32,120,000	14,370,000
受 取 利 息 配 当 金	1,200,000	1,200,000	0
雑 収 入	20,000	70,000	△ 50,000
雑 収 入	0	0	0
当 年 度 収 入 合 計	47,710,000	33,390,000	14,320,000
前 年 度 繰 越 金	52,801,436	70,109,658	△ 17,308,222
収 入 の 部 合 計	100,511,436	103,499,658	△ 2,988,222
支出の部			
会 議 費	500,000	920,000	△ 420,000
会 員 研 修 費	3,000,000	3,100,000	△ 100,000
教 育 懇 談 会 援 助 費	2,000,000	2,000,000	0
学 生 奨 学 金 助 成 費	11,500,000	11,500,000	0
学 生 関 係 援 助 費	5,000,000	5,000,000	0
記 念 事 業 協 力 費	0	400,000	△ 400,000
会 報 作 成 費	850,000	850,000	0
キャンパスガイド作成費	1,250,000	1,250,000	0
卒 業 謝 恩 会 費	13,000,000	13,000,000	0
記 念 品 費	8,500,000	8,080,000	420,000
慶 弔 費	600,000	600,000	0
通 信 費	2,800,000	2,800,000	0
事 務 費	1,300,000	1,200,000	100,000
広 報 費	700,000	700,000	0
雑 費	250,000	250,000	0
事 務 処 理 援 助 費	3,500,000	3,500,000	0
予 備 費	3,050,000	3,050,000	0
当 年 度 支 出 合 計	57,800,000	58,200,000	△ 400,000
次 年 度 繰 越 金	42,711,436	45,299,658	△ 2,588,222
支 出 の 部 合 計	100,511,436	103,499,658	△ 2,988,222

第45回

# 将軍山祭

2011年10月29日～10月31日

テーマ  
彩～you & meのいろ～

## 第45回将軍山祭実行委員長談

経営学部 経営学科 4年 菊橋 寿一

第45回将軍山祭は、10月29日から10月31日にかけて開催されました。30日はあいにくの雨でしたが、三日間を通して大きな問題もなく無事終了することができました。第45回将軍山祭の運営にあたり、御支援、御協力くださいました関係者の皆様に委員会を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

今年は「彩～you & meのいろ～」というテーマを掲げ、活動して参りました。このテーマには将軍山祭スタッフと大学・企業の関係者の方々、そして来場して下さるお客様のそれぞれの色で将軍山祭を成功させるという夢を彩っていきたいとの願いが込められていました。本番二日目はあいにくの雨となりましたが、ほとんどのイベントが予定通り行われ、学園祭の醍醐味でもある模擬店も中止になることなく、無事に終えることができました。また今年の将軍山祭は、吉本お笑いライブやゲストコンサートといった大型イベントに加え、キャラクターショーという大きなイベントも開催されました。その結果、学生だけではなく、小さい子連れなど様々な年齢層のお客様が来場して下さり、この三日間を老若男女のたくさんの色で将軍山祭を彩ることができたと思います。

来年以降も最高の将軍山祭を作るため、委員会一同、活動して参りますので、今後とも、御支援、御協力の程よろしく願いいたします。





## ビューティフルホリデープランを 振り返って

経営学部 マーケティング学科 2年 井元沙緒里

毎年恒例のBHP (Beautiful Holiday Plan) が今年も10月29日から31日にかけて行われました。BHPとは、茨木周辺の施設の方々を将軍山祭に招待し、楽しんでいただくための企画です。

BHPというイベントは、将軍山祭のスタッフだけではなく、一般学生のボランティアの協力も必要不可欠です。今年もたくさんの一般学生に協力していただきました。施設の方々からは、このBHPを毎年とても楽しみにしていただいていると伺っており、昨年よりも更に中身の充実したイベントにしたいと思い、私たちは一年間頑張ってきました。今年は久しぶりに参加される施設の方々もおられ、「来年もまた参加したい」と思っていただけるよう、BHP担当二人で何度も話し合いを重ね、万全の態勢で本番に臨みました。当日招待者の方々が笑顔でイベントに参加されているのを見て、今まで頑張ってきて本当に良かったと思いました。

最後になりましたが、この一年間BHP担当をあたたく見守り、支えてくださった多くの皆様、誠にありがとうございました。来年、再来年と変わらぬご理解、ご支援の程、よろしくお願いいたします。



## ホームカミング・デー交歓会 おかえりやす追大へ



今年もアメリカ民謡研究部O Bバンドによる生演奏が行われ、最後は、追手門学院歌を会場の皆様と一緒に斉唱し、閉会となりました。

今回はあいにくの空模様となりましたが、卒業生の方々、同僚のご家族が多数参加され、職員と、あるいは卒業生同士で、旧交を温め合う和やかな光景が見られました。

二〇一一年度  
ホーム  
カミング・デー

# 2011年度海外研修プログラム体験記

**アジアフィールドワーク**  
 体験記  
 国際教養学部 アジア学科 三年  
 山下 恵

私がアジアフィールドワーク北京に参加した理由は「今の中国」を見てみたかったからです。私の中国のイメージは、長い歴史があり、人口も多く、賑やかで個性あふれる国の印象があります。しかし、その一方で治安があまり良くないと聞き、少し不安もありましたが、実際、現地の人たちがとても優しく丁寧

**ミシガンセミナー体験記**  
 国際教養学部 アジア学科 三年  
 楠本 泰佑

私は留学に対して全く興味がありませんでしたが、友達に誘われて今回のミシガンセミナーに参加することにしました。実際に行ってみると、アメリカの文化や景色の違いに衝撃を受けました。アメリカの雰囲気は非常にオープンで、またホームステイ先の家族は大変優しくキャンプやピクニックに連れて行ってくれ

寧に接してくれたおかげで、その不安もだんだんなくなり、素敵な一週間を送ることができました。

北京の九月は一年間で一番過ごしやすい季節というところもあり、公園で書道をするお年寄りや社交ダンスを踊る団体など、様々なライフスタイルがあり、彼らの生活は私が想像したのよりも活気にあふれていて、非常に新鮮でした。こういった活気は今の中国の経済状況にまるで比例しているようで、私にとつ

て、とても楽しかったです。また学校は毎日朝からスケジュールが決められていて、夏休みとは思えないくらい充実していました。ミシガンセミナーでは、アメリカの老人介護施設、ガラス工場の社会見学があるほか、フェリス州立大学の学生寮に三日間宿泊があるなど、現地の大学生と一緒に食事をしたり、寮の共同スペースでコミュニケーションを取れたりして、とてもよい経験ができました。

今回のセミナーに参加してこの日常の一場面がとても象徴的な光景だったように思えます。また、現地の大学で日本語を学んでいる学生たちとの交流も私にいい刺激を与えてくれました。彼らの流暢な日本語のレベルの高さに私は、ただただ感心しました。そして、自分たちの学ぶ姿勢を改めて見つめ直したいと思いました。もちろん、国が違えば文化も習慣も違います。しかし、このような海外プログラムに参加することによって、現

地の人々と触れ合い、交流をし、相互理解を深めることで貴重な経験を得ることができました。

このフィールドワークをきっかけにさらに中国への関心が高まりました。

で思ったことは、語学力の無さです。もつと英語が喋れたら、世界中の人達とコミュニケーションが取れるのにと強く感じました。これまで大学の授業も集中して聴いていませんでしたが、帰国してから勉強に對してのモチベーションが明らかに変わりました。このセミナーを通して得た物は日本の夏休みでは経験できないこと、そしてこれからの課題が見つかりました。これからの大学生活がミシガンセミナーに行ったこと

で変わると思います。やっと目標が見つかった気がします。最後にこのミシガンセミナーに誘ってくれた友達に感謝します。



## 国際交流教育センターから2011年度秋学期交換受入留学生来学のお知らせ

秋学期に14名の交換留学生在が来学しています。ぜひ、積極的に交流してください。

- ◆ヨーロッパビジネススクール (イギリス)  
Mr. Xay Manh Su (セイ・マン・ス)  
(2011年9月12日から約4ヶ月間)
- Mr. Louis Deveaux (ルイ・デヴォ)
- Mr. Ismail Himmi (イスマイル・ヒミ)  
(2011年9月13日から約4ヶ月間)
- ◆スノーカレッジ (アメリカ)  
Ms. Taleah Cox (タリア・コックス)  
(2011年9月13日から約4ヶ月間)

- ◆グリフィス大学 (オーストラリア)  
Mr. Madison Morgan (マディソン・モーガン)  
Mr. Brett Henderson (ブレット・ヘンダーソン)  
Mr. Daniel Bazzana (ダニエル・バザーナ)  
(2011年9月13日から約4ヶ月間)
- ◆サンシャインコースト大学 (オーストラリア)  
Ms. Sarah Larchin (サラ・ラーチン)  
(2011年9月13日から約10ヶ月間)
- ◆南京大学 (中国)  
張志强 さん (チョウ・シキョウ)  
(2011年4月1日から約10ヶ月間)

- ◆上海師範大学 (中国)  
盛農 さん (シェン・チェン)  
戴焯菲 さん (ダイ・イエフエイ)  
(2011年9月13日から約4ヶ月間)
- ◆建国大学 (韓国)  
Ms. Woo Byeol Lim (ウ・ビョル・リム)  
(2011年9月13日から約5ヶ月間)
- ◆グジャラート大学 (インド)  
Ms. Ananya Rao (アナンヤ・ラオ)  
Ms. Nilakshi Moirangthem (ニラクシ・モイラングテム)  
(2011年10月17日から約3ヶ月間)

二〇一一年度  
**春学期末学位授与式並びに  
 卒業謝恩パーティー**

九月二十八日(水)、午前十時三十分より、本学一号館三階会議室五にて、二〇一一年度春学期末学位授与式が挙行されました。

追手門学院歌斉唱後、落合学長から、学部卒業生五十四名を代表して五学部八学科の代表者に学位記が授与されました。その後、竜田学院長、落合学長から式辞が述べられました。

来賓紹介に続いて、卒業生へ喜多教育後援会会長からはゴールドファイール製の名刺入れ、平野校友会会長からは卒業アルバム、林田卒業生保護者の会長からは筆記具が贈呈され、滞りなく式は終了しました。



学位授与式終了後、場所を食堂棟三階に移し、午前十一時三十分より、教育後援会主催の卒業謝恩パーティーを開催しました。喜多会長の挨拶の後、落合学長の挨拶があり、川原理事長の乾杯で会食が始まりました。お世話になった教職員、来賓等多数の方々にご参加いただき、会場は和やかな雰囲気となりました。

最後に、司会・進行役の山口副会長の閉会の辞で、名残惜しみつつ、卒業謝恩パーティーは幕を閉じました。

特別公開講座  
**「おうてもん塾」**  
 第一期、第二期開講



特別公開講座、追手門学院大学社会人教室「おうてもん塾」が第二期まで、学院施設である大阪城スクエアにて、一期全六回の講座が開講されました。

第一期は、五月十七日(火)から六月二十一日(火)まで、国際教養学部の「外国語イントロ講座」アジアの「ことば編」と題し、開催いたしました。今年で三回目の企画ですが、今回から中国・広東語、ロシア語が加わり、前回開催したタミル語、韓国・朝鮮語、タイ語、ベルシャ語も講師の先生の工夫により、さらにパワーアップして開催されました。

第二期は、十月四日(火)から十一月二十二日(火)まで、心理学部の「好きと嫌いの心理学」と題し、日常

教育後援会給付奨学金  
 交付式挙行

二〇一一年度「追手門学院大学教育後援会給付奨学金」交付式が、春学期、四月十六日(土)と秋学期の九月二十八日(水)に挙行されました。

この奨学金は、教育後援会の資金をもって創設し、修学の熱意があるにも関わらず経済的理由により修学困難な学生への援助を目的とし、給付制となっております。今年度は、選考によって、春学期十名、秋学期十名合わせて二十名の学生に奨学金が給付されました。奨学生の皆さんが、今後もより一層の研鑽を積んでいかれることを願っております。

追手門学院大学創立四十五周年記念講演会

二〇一一年四月、追手門学院大学は皆様のご支援のもと、創立四十五周年を迎えました。

大学ではこれを記念し、五年後に迎える大学創立五十周年に向けてのキックオフイベントとして、七月七日(水)、神戸女学院大学名誉教授の内田樹(うちだたつる)氏による第一回記念講演会が開催されました。

次回は、一月二十六日(水)、午後一時三十分から大学五三〇一(フォーラム)教室にて、国際

日本文化研究センター所長の猪木武徳氏をお招きし、「大学と教養教育」『大学の反省』その後」と題して講演会が開催されます。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

### 2011年度大学行事予定

12月	求人票公開 (2013年3月卒業生)
1・2日	3年第8回就職ガイダンス
3日	就職シンポジウム
5日	4年第4回秋学期キャリアガイダンス (A) 2年第9回秋学期キャリアガイダンス (A)
6日	2年第8回秋学期キャリアガイダンス (B)
7日	2年第9回秋学期キャリアガイダンス (C)
11日	公募制推薦入試B日程
12日	2年第10回秋学期キャリアガイダンス (A) 4年第4回秋学期キャリアガイダンス (B) 2年第9回秋学期キャリアガイダンス (B)
13日	1年第3回キャリアガイダンス
14日	2年第10回秋学期キャリアガイダンス (C)
15日	3年第3回就職模擬テスト
16日	公募制推薦入試B日程合格発表
18日	一般入試直前相談会
20日	2年第10回秋学期キャリアガイダンス (B) 1年第4回キャリアガイダンス
23日	冬期休業開始 (1/6まで)
26日	秋学期集中講義 (1/6まで)
1月12・13日	3年第9回就職ガイダンス
14・15日	大学入試センター試験
24日	秋学期授業終了
25日	秋学期補講 (2/26まで)
26日	2年第7回秋学期キャリアガイダンス (C)
27日	秋学期末試験開始 (2/13まで)
2月4日	就職フォーラム
5・6日	一般入試A日程
7・8日	一般入試S日程
13日	大学院第2期入試 (全専攻) 大学院博士後期課程入試 (経済学・経営学) 大学院社会人入試 (経済学・経営学・社会学・中国文化・英文学) 大学院外国人留学生入試 (社会学・中国文化)
14日	3年第10回就職ガイダンス
15日	3年春季学期内企業説明会 (2/24まで) 一般入試A日程合格発表 一般入試S日程合格発表
17日	大学入試センター試験利用入試A日程合格発表
24日	大学院入試合格発表 (2/13実施分)
25日	保護者のための就職講演会・相談会
3月1日	秋学期末成績発表表 (UNIVERSAL PASSPORTにて公開)
4日	一般入試B日程、論文入試B日程 卒業生発表
10日	一般入試B日程、論文入試B日程合格発表 大学入試センター試験利用入試B日程合格発表
26日	学位授与式並びに卒業謝恩パーティー
27日	春期休業開始 (3/29まで)
30日	新3年・新4年オリエンテーション
31日	新2年オリエンテーション 教職等資格オリエンテーション

### 保護者のための就職講演会・懇談会開催について

教育後援会と大学との共催により、「保護者のための就職講演会」を、七月二十三日(土)、午後一時三十分から、追手門学院大阪城スクエアにて開催しました。第一部は「子どもに薦めたい中堅・中小企業」〜中堅・中小企業の魅力〜と題し、社団法人日本産業カウンセラー協会シニア産業カウンセラーである井口益之氏による講演会が開催されました。第二部は、午後三時三十分から就職・進路個人相談会が開催されました。

今回は、一〜三年生の保護者を対象として、来る二〇一二年二月二十五日(土)に、「保護者のための就職講演会」を開催いたします。終了後には、個別に就職・進路個人相談も行いますので、是非ご参加ください。詳細は、別途郵送の案内状(一〜三年生の保護者に郵送)をご覧ください。なお、ご参加いただくためにはお申し込みが必要です。多数のご参加をお待ちしています。

### 保護者のための講演会開催

二〇一二年五月十四日(土)

「保護者のための講演会」を午後一時三十分より、大学五三〇一(フォーラム)教室にて開催し、龍谷大学クリニック精神科、京都教育大学名誉教授の友久久雄先生より、「発達障害からみた大学生における親子関係」と題し、ご講演いただきました。大学生になった子供たちとどのようにかかわってあげればよいのか、社会人としてどのように生きていくのか、親子のあり方についてヒントをいただき、会場の皆様と一緒に考える機会となりました。

### 名誉教授称号授与

- 前経営学部教授 西村 美奈雄
  - 前心理学部教授 藤本 忠明
  - 前心理学部教授 志水 紀代子
  - 前国際教養学部教授 中村 啓佑
  - 前国際教養学部教授 佐々木 徹
- (二〇一一年四月一日付)

### 新任教員紹介

- 経済学部准教授(任用期限付) 土肥 眞琴(まこと)
  - 経済学部講師(任用期限付) 吉村 大吾(よしむら だいご)
  - 経営学部准教授 井出 明(い で あきら)
  - 経営学部講師 井手吉 成佳(い でよし まさよし)
  - 経営学部講師 藤原 英賢(ふじわら ひでたか)
  - 経営学部講師 宮宇地 俊岳(みやうち としただけ)
  - 経営学部講師 村上 喜郁(むらかみ よしゆみ)
  - 心理学部准教授 金政 祐司(かねまさ ゆうじ)
  - 社会学部教授 辰本 頼弘(たつもと よしひろ)
  - 国際教養学部准教授 武田 裕紀(たけだ ひろき)
  - 国際教養学部講師 櫛引 祐希子(くしびき ゆきこ)
- (二〇一一年四月一日付)

### 訃報

- 元文学部教授 領家 穰 氏
- (二〇一一年五月十四日ご逝去)
- 名誉教授 上村 祥二 氏
- (二〇一一年八月十八日ご逝去)